

1 月市長定例記者会見

日時：令和4年1月11日（火） 午前9時30分

場所：掛川市役所5階 全員協議会室

1 開会

2 市長話題提供

- | | | |
|--------------------------|---------|-------|
| (1) 令和4年 掛川市の展望 | 【市長政策室】 | 資料1-1 |
| (2) プロフェッショナル人材 採用プロジェクト | 【行政課】 | 資料1-2 |
| (3) 上西郷地区整備推進事業 | 【基盤整備課】 | 資料1-3 |
| (4) スマートメーター見守りサービスの実証実験 | 【都市政策課】 | 資料1-4 |

3 報告事項

- | | | |
|-----------------------------------|---------|-------|
| (1) コロナワクチン3回目接種 | 【健康医療課】 | 資料2-1 |
| (2) キャリア教育優良学校文部科学大臣表彰 東中学校が受賞 | 【学校教育課】 | 資料2-2 |
| (3) 学校保健功労者文部科学大臣表彰 北中学校宮城養護教諭が受賞 | 【学校教育課】 | 資料2-3 |
| (4) 静岡県地域防災活動知事褒賞 大浜中学校が受賞 | 【学校教育課】 | 資料2-4 |

4 情報提供（主な行事について）

- | | | |
|---|--------------|-------|
| (1) 吉岡彌生 生誕150周年記念特別講演会
「震災からみる人々の底力ー未来につなぐ。」
講師：掛川市長 久保田 崇
と き：令和4年1月22日（土） 午後1時30分～3時
と ころ：掛川市文化会館シオーネ 小ホール | 【健康医療課】 | 資料3-1 |
| (2) 「平和を考える自由研究」優秀者表彰式
と き：令和4年1月24日（月） 午後5時～5時30分
と ころ：掛川市役所4階 会議室1-A B | 【企画政策課】 | 資料3-2 |
| (3) 第9回掛川市城下町駅伝競走大会
と き：令和4年1月30日（日） 午前8時5分～
と ころ：掛川城周辺周回コース | 【文化・スポーツ振興課】 | 資料3-3 |

<裏面へ続く>

(4) きとうこども園建設工事 安全祈願祭 【こども政策課】資料3-4
と き：令和4年2月5日（土） 午前10時30分～11時30分
ところ：建設予定地（下土方384-1 他10筆）

(5) 第35回遠州横須賀凧揚げまつり 【観光交流課】資料3-5
と き：令和4年2月6日（日） 午前10時～午後2時
ところ：遠州夢咲農協大須賀ライスセンター周辺（西大淵3301 付近）

5 議会日程

全員協議会 令和4年1月21日（金）午前9時 本会議場

6 質疑応答（進行：幹事社 静岡朝日テレビ・中日新聞）

7 閉会

2月市長定例記者会見 令和4年2月10日（木）午前9時30分～ 全員協議会室

令和4年 掛川市の展望 未来に向けてチャレンジできるまちを目指して

令和4年、掛川市は「未来に向けてチャレンジできるまち」を目指して、次の項目を中心に取り組んでいきます。あわせて、市民との対話を重視し「誰にも伝わる情報発信」にも力を入れていきます。

1 ポストコロナのまちづくり

- ①第2次総合計画を改定し、ポストコロナ時代に対応した新たなまちづくりに取り組む。
- ②全国公募から選ばれた二人目の副市長、広報戦略官、DX推進担当を加えた新体制のもと、新たな行政課題に対応。
- ③DX推進計画を策定し、誰ひとり取り残さない人にやさしい次世代社会を目指す。
- ④夜間、公道での遠隔型自動運転の実証実験にチャレンジ。
- ⑤SDGs未来都市として、SDGsプラットフォームによる企業連携、再生可能エネルギーの地産地消などを促進。

2 魅力発信で選ばれるまちへ

- ①多様な広報手段により、伝えたい情報が誰にも伝わる戦略的な広報を推進。
- ②サッカー漫画「シュート！」続編のテレビアニメ化を活用した、シティプロモーション。
- ③桜が丘中学校出身の三木つばき選手の北京五輪スノーボード・アルペン競技への出場を期待し、応援。
- ④オンライン移住相談会の定期開催、移住促進拠点施設の整備により、掛川への移住を促進。
- ⑤中心市街地では、歩いて楽しめるまち掛川に向けて、「かけがわストリートテラス」の社会実験を充実。
- ⑥松ヶ岡（旧山崎家住宅）の修復工事を進めて国重文を目指すほか、和田岡古墳群「吉岡大塚古墳」完成に向けて工事を推進。

3 新型コロナへの対応

- ①3回目のワクチン接種を進めて、新型コロナウイルスのまん延を防止。
- ②抗原検査キットの活用による早期発見、中東遠総合医療センターなどと協力した医療提供体制の確保。
- ③住民税非課税世帯等への臨時特別給付金、生活困窮者自立支援金、住居確保給付金などのセーフティネットによりコロナ禍で困難に直面した人たちを支援。
- ④国からの新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金を活用した生活支援や経済対策。

【裏面に続く】

4 子育て支援・教育の充実

- ① 4月、千羽すびか保育園、おおぶちそよ風こども園の開園により、保育定員を90人増員。きとうこども園の建設を支援。
- ② より良い学びの環境の向上に向けて、「小・中学校再編」の議論を本格的にスタート。
- ③ 全ての小中学校児童生徒への1人1台タブレット端末を活用した教育情報化の推進。

5 安全・安心なまちづくり

- ① 「新しい廃棄物処理施設」の建設に向けて、ごみ処理のあり方や整備手法を検討。
- ② 対話のまちづくりの一環として「新しい形の地区集会」を開催。
- ③ 海岸防災林強化事業「掛川潮騒の杜」の整備を進め、進捗率70%以上を目指す。
- ④ 河川改修や浚渫を国・県と協力して進めるなど、総合的な治水対策「流域治水」を推進。
- ⑤ 自助・共助の強化を図るため、「防災ガイドブック」を改定し全戸に配布。

6 産業の振興

- ① 大坂・土方工業用地（西工区11.8ha）：北側区画は興国インテックの新工場竣工予定。
南側区画は造成完了に向けて工事を推進。
- ② 上西郷地区整備推進事業（47.8ha）：事業協力予定者の決定を受けて事業を推進。
- ③ 新エコポリス第3期工業用地（約33ha）：早期事業着手に向けて調整を進める。
- ④ 新東名（仮称）掛川第2PA地区（3.7ha）：事業協力者による事業着手。
- ⑤ 掛川茶リブランディングプロジェクトによる掛川茶の魅力発信。
- ⑥ 新規就農や有機農業の支援、互産互消の展開、ふるさと納税の推進などによる、地域農産業の活性化。
- ⑦ 土地改良事業は市内11か所に加えて五明や大坂三井地区において事業を開始。

■本件に関する担当者

市長政策室市長政策係 陸田・石川（電話 0537-21-1224）

あなたの夢、
描いたつづきは
掛川で。

「プロフェッショナル人材」採用プロジェクト 選考結果公表スケジュール

市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

【趣旨】

10月18日から11月14日の間で公募したプロフェッショナル人材（副市長、広報戦略官及びDX推進員）について令和3年以内に選考が終了し、現在、内定者への連絡や諸々の調整を進めているところです。

今後、必要な手続き等が整った段階で、順次、内定者の公表を行います。

【公募概要】

1 目的

ポストコロナ時代において、ダイバーシティ経営、DX推進、働き方改革、見てほしい人に届く情報発信など、現代的かつ喫緊の課題解決に向けて、スピード感をもって行動することのできる即戦力の人材を採用する。

2 公募方法

エン・ジャパン株式会社の求人サイトを4サイト活用し、副市長、広報戦略官（任期付き一般職）及びDX推進員（副業）を公募。

3 公募結果

	男	女	～20代	30代	40代	50代	60代	70代～	不明	計
副市長	1,365	90	95	237	389	542	181	11	43	1,498
広報戦略官	191	32	22	38	62	81	19	1	6	229
DX推進員	150	17	19	34	49	36	28	1	6	173

4 選考方法

書類選考、動画選考、Web面接による選考、対面面接による選考

【公表スケジュール】

令和4年2月末まで

広報戦略官及びDX推進員内定者の公表

令和4年2月下旬～3月上旬

令和4年市議会2月定例会に副市長人事議案を提出

※ 承認いただいた場合は記者発表を予定

■本件に関する担当者

行政課 熊切・深田（電話 0537-21-1133）

あなたの夢、
描いたつづきは
掛川で。

上西郷地区整備推進事業 事業協力予定者決定 官民連携により新しい時代に向けた効果的な整備を実施

市内初・中東遠初・**県西部初**・県内初・全国初・珍しい

【目的・概要】

令和3年3月より、ポストコロナ社会を見据えた官民連携のまちづくりを推進するため、掛川市上西郷地区の掛川市土地開発公社保有地において、土地利用の企画提案を民間企業に対し、公募していました。

この公募には、2者が応募し、12月20日開催の企画提案審査委員会を経て、12月24日の土地開発公社理事会で審議した結果、株式会社日本エスコン 代表取締役 伊藤貴俊（東京都港区）を事業協力予定者に決定いたしました。

今後は、この提案内容を基に、事業協力予定者と詳細な事業内容を協議し、年度内を目途に基本協定を締結いたします。その後、必要な追加調査や各種許認可の変更手続き等を行い、業務代行請負契約を締結後、工事着手する予定です。

【アピールポイント】

- ・民間開発事業者と業務代行請負契約を締結し、官民が協力して、事業用地の造成から進出企業の誘致まで行う、県西部地域初の取り組みとなります。長年、実現できなかった本事業を、今後、官民が連携することにより、推進していきます。
- ・SDGsに貢献する企業の誘致が期待できます。
- ・清水建設㈱による設計・施工を予定しており、高度な技術力と総合的なマネジメント力、最新技術と合理的な設計による高品質な造成プランの実現が期待されます。

【事業概要】

- | | |
|----------|--|
| 1 事業名称 | 掛川市の新たな未来を切り拓くまちづくり
上西郷地区整備推進事業 |
| 2 事業主体 | 掛川市土地開発公社 |
| 3 事業用地面積 | 約47.8ヘクタール |
| 4 事業期間 | 約4年 |
| 5 提案内容 | 大規模事業用地の造成・分譲（4区画A=20.3ha） |
| 6 資料の添付 | <input checked="" type="checkbox"/> 有・無（資料名：上西郷地区整備推進事業提案計画） |

■本件に関する担当者

基盤整備課（公社担当） 山田・佐次本（電話 0537-21-1315）

あなたの夢、
描いたつづきは
掛川で。



位置図

事業用地

新東名高速道路
森掛川IC

国道1号バイパス
西郷IC

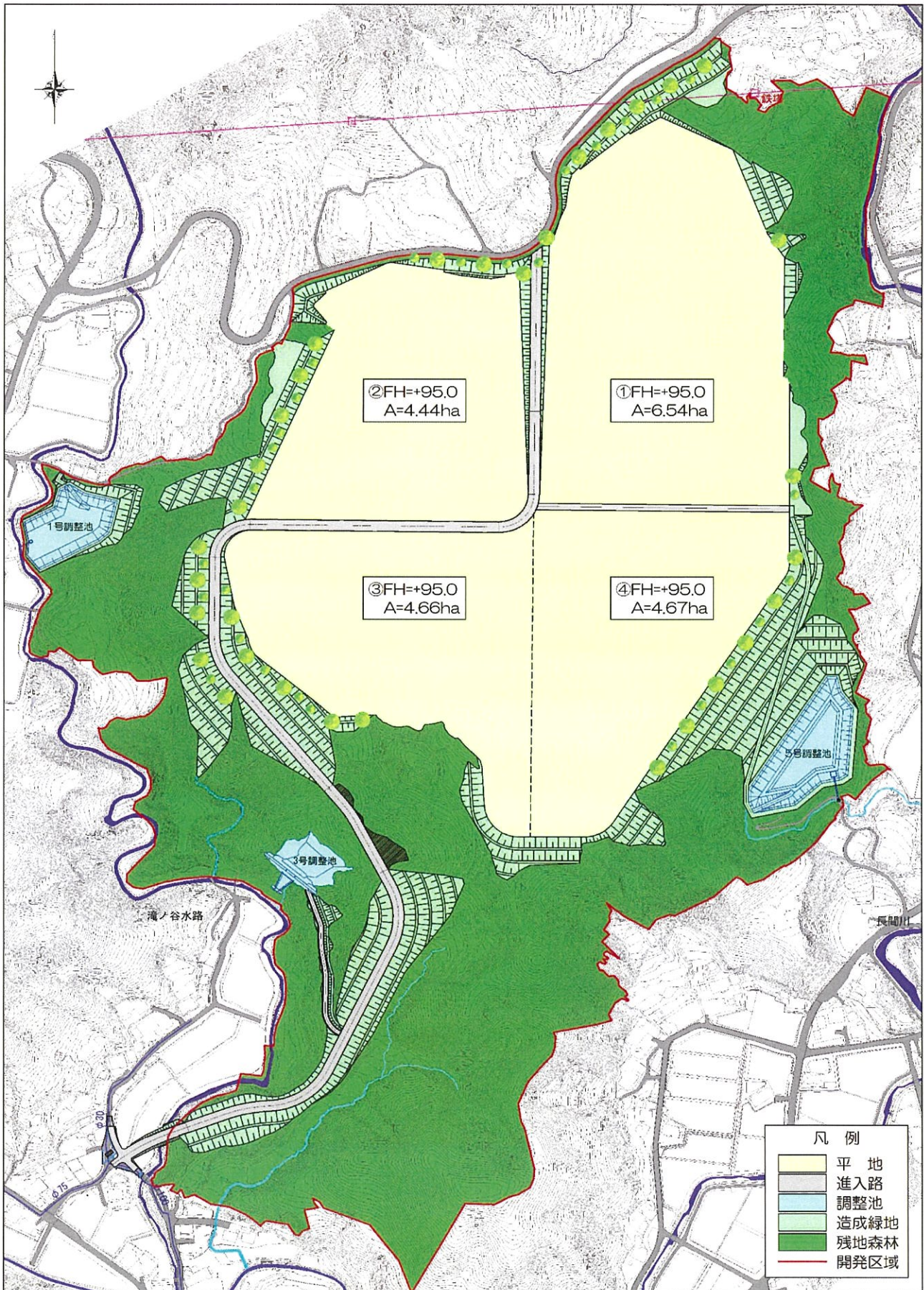
JR東海道新幹線
掛川駅

東名高速道路
掛川IC

事業用地アクセス

国道1号バイパス 西郷IC	約 4km
JR東海道新幹線 掛川駅	約 6km
東名高速道路 掛川IC	約 8km
新東名高速道路 森掛川IC	約 12km

土地利用計画平面図(案)





当社の企業理念
IDEAL to REAL
 (アイデアル ツー リアル)
 理想を具現化し、新しい未来を創造する

持続可能なまちづくり (SDGs)

- ①人口減少や高齢化による将来を見据え、社会面、経済面、環境面で持続可能なまちを創ることに貢献する土地利用

新時代を目指すまちづくり

- ①平成から令和に変わり、新しい時代に向けてSociety5.0の到来やDXの取組に対応する土地利用
- ②掛川市のスマートシティ化実現に貢献する土地利用

ポストコロナ社会を見据えたまちづくり

- ①東京一極集中から地方分散へ移り変わる際の受け皿として選ばれる土地利用
- ②地域内で循環し、生活する社会を実現する土地利用



- 【企業誘致の取組み】**
- まとまりの良い事業用地計画を活かし国内およびグローバルに事業展開する製造業の企業誘致を検討
 - 東西交通の中間点、高速、R1号BPの交通インフラ、立地の強みを生かし成長著しい物流施設の誘致を検討
 - 自社またはグループ企業において自活用も併せ展開を検討

- 【新工ネ、再エネの取組み】**
- 研究施設や製造、植樹工場、物流施設で使用する電力を効率よく組み合わせるエネルギーマネジメントに取り組みます
- 【新規雇用の取組み】**
- 本エリアにおける事業所、工場、研究所等の展開により新規雇用の創出



先進的物流施設 (当社実績：兵庫県)

物流施設の開発において、建物屋上や敷地の法面にソーラーシステム等太陽光発電を組み込み、再生エネルギーも含めたエネルギーマネジメントを検討。



屋上太陽光発電 (当社実績：兵庫県)

- 【最新技術の工場例】**
- 現在静岡県内にて植樹工場事業を当社も出資する合同会社にて進捗中。
 - 出資している合同会社にてITやAIを活用し、生産自動化比率を高め世界最大規模のレタス工場に着手
 - 上西郷計画においてもSDGsをふまえて同事業の展開を検討。

スマートメーター見守りサービスの実証実験 十九首団地で事業者と市が協働で高齢者の見守り実験を開始

市内初・中東遠初・県西部初・**県内初**・全国初・珍しい

【目的・概要】

令和3年12月24日に掛川市、中遠ガス株式会社及び愛知時計電機株式会社の三者において、県内初となる「見守りサービス実証実験の実施に関する協定」を締結しました。

これは、掛川市再開発住宅十九首団地に住む高齢者世帯の水道及び都市ガスメーターをスマートメーターに入れ替え、常時クラウドで使用量を自動収集し、通常と異なる数値を示す場合に保証人等に通報する安否確認等の見守りサービスの有効性を検証するものです。実証実験開始は、令和4年1月28日を予定しており、その後1年間検証を行います。

【アピールポイント】

- ・ライフラインとデジタル技術を用いて、生活反応の変化から高齢者宅を24時間見守るサービスが有効か検証する試みです。
- ・水道メーターと都市ガスメーターを合わせた見守りサービスは「県内初」の試みとなります。

- 1 と き 令和4年1月28日から実証実験開始
- 2 と ころ 掛川市再開発住宅十九首団地
- 3 協 定 者 掛川市、中遠ガス(株)、愛知時計電機(株)
- 4 実 施 対 象 十九首団地の高齢者世帯 13世帯
- 5 内 容 (事業のながれ)
 - ① ガスメーターと水道メーターをスマートメーターに交換
 - ② ガスと水道の使用量データを常時クラウドシステムにて収集
 - ③ 朝5時から9時の水道の使用量が通常と異なる場合は市に自動でメール送信
 - ④ 市で入居者の生活状況をメール受信した世帯について確認し、必要に応じて保証人等に安否確認を依頼(通報)
 - ⑤ 定期的に市と中遠ガス(株)、愛知時計電機(株)により、水道とガスの使用量データを複合的に分析することで得られる情報の有効性を検証
 - ⑥ 1年を通して見守りサービスの有効性を検証
- 6 そ の 他 スマートメーターは屋外に設置されます。下記担当に連絡いただければ、同行取材に対応いたします。
- 7 資料の添付 有 ・ 無 (見守りサービス実証実験の全体イメージ)

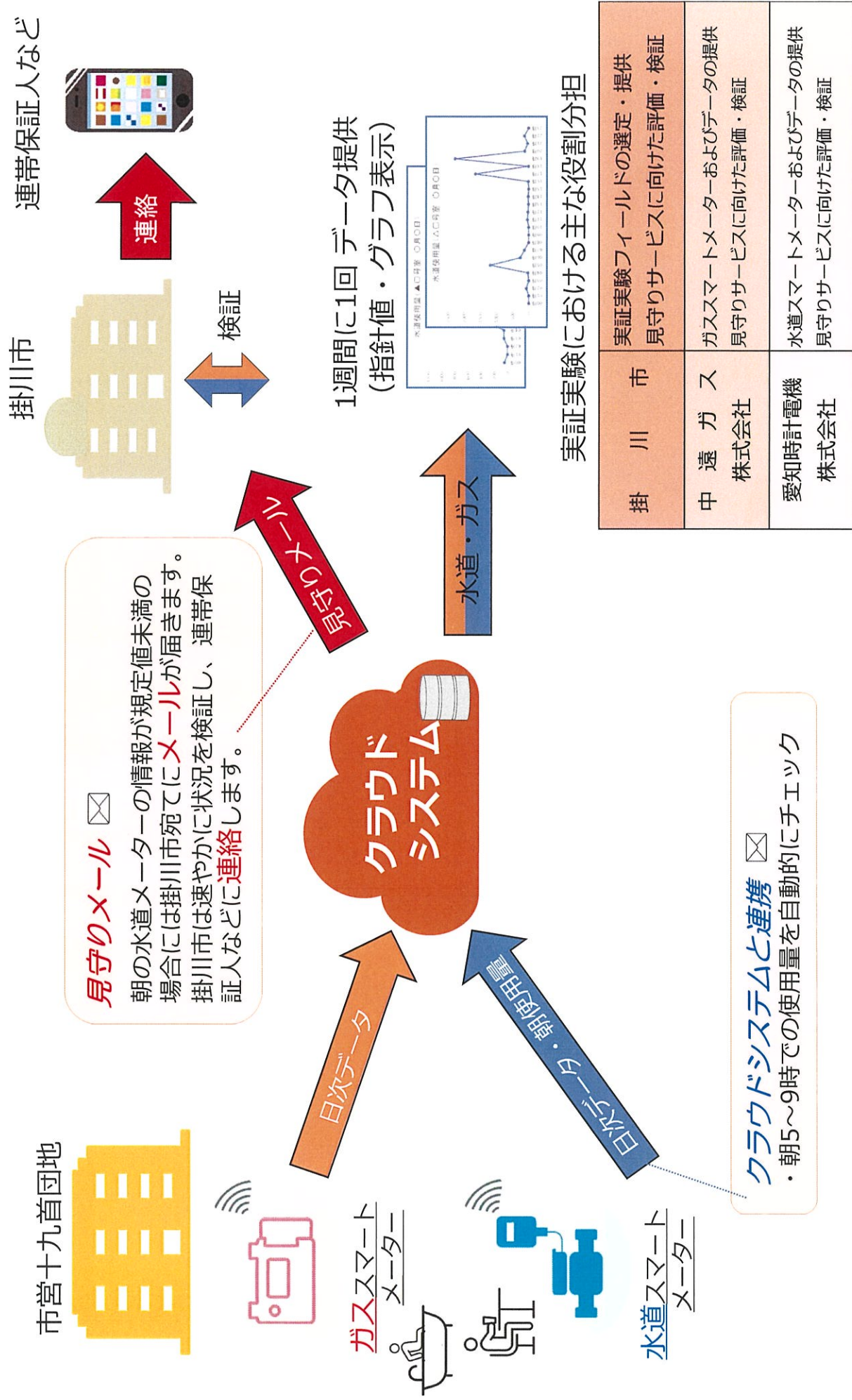
■本件に関する担当者

都市政策課 住宅政策室 廣岡 (電話 0537-21-1152)

住まい・空き家対策係 服部 (電話 0537-21-1152)

あなたの夢、
描いたつづきは
掛川で。

見守りサービス実証実験の全体イメージ



掛川市コロナワクチン接種 3回目の追加接種について

1 接種券の送付時期及び集団接種開始時期

(1) 接種券の通知は、3回目の接種対象月の前月に、対象者へ順次送付します。

2回目からの接種間隔	対象者	接種券の発送目安	集団接種開始時期
6か月以上	医療従事者	送付済み	令和4年1月8日
	高齢者施設等の入所者・通所サービス事業所の利用者及び従事者、入院患者	1月からとりまとめ次第順次送付	令和4年1月22日
7か月以上	65歳以上の高齢者	1月24日、2月上旬	令和4年2月12日
8か月以上	64歳以下の方	調整中	調整中

(2) 予約方法

①個別接種

接種券通知に同封のワクチン接種実施医療機関一覧により、2回目に接種された医療機関等ご希望の医療機関と予約受付方法で、接種予約をしていただきます。

②集団接種

ア) 65歳以上の方で、2回目の接種を集団接種会場で実施した方

日時と接種会場があらかじめ指定された通知を、同封するように改善しました。

指定以外の日時や接種会場を希望される場合は、1月24日(月)以降にコールセンターまたは市の予約サイトから予約を変更していただきます。

イ) ア) 以外の65歳以上の方

接種券がお手元に届き次第、1・2回目と同様、コールセンターまたは市の予約サイトから予約をしていただきます。

(3) 使用予定ワクチン

ワクチンの種類は、個別接種はファイザー社、集団接種はモデルナ社製のワクチンを使用する予定です。

(4) 集団接種会場

接種会場は、徳育保健センター、大東保健センター、大須賀支所2階市民交流センターの予定です。

2 ワクチンの接種状況（1月4日現在）

93,275人の市民が2回目の接種を終え、対象者の接種率は89.3%です。

■本件に関する担当者

健康医療課 新型コロナウイルスワクチン接種対策係
道田・原田・宇賀神（電話 0537-64-5671）

あなたの夢、
描いたつづきは
掛川で。

キャリア教育優良学校文部科学大臣表彰 ～東中学校が受賞～

市内初・中東遠初・県西部初・県内初・全国初・**珍しい**

【概要】

キャリア教育の充実発展に尽力し、顕著な功績が認められた東中学校が、キャリア教育優良教育委員会、学校及びPTA団体等文部科学大臣表彰を受賞しました。

東中学校では、学校教育目標「うつくしく りりしく ～美しく凜とした生徒～」の実現のために、キャリア教育の充実を図っています。そのために目指す方策として、主に総合的な学習の時間を利用し、地元「掛川市」を題材として、まずは地域や学校を知り、その上で、地域や学校に応じた課題（職業や自己の将来に関わる課題を含む）を系統的に学び、解決していく「掛川学」を、地域人材や地域資源を活用し、平成26年度より継続して推進しています。

掛川市の人やモノとかかわることで、地元を知り、貢献しようとする気持ちを育み、キャリア教育の基礎的・汎用的能力を育てていることから、キャリア教育優良学校として認められました。

令和4年1月25日に、文部科学省・経済産業省・厚生労働省主催による「令和3年度キャリア教育推進連携シンポジウム」がオンラインで開催され、受賞団体の紹介や先進事例の発表、講評・講演等が行われます。

【アピールポイント】

- ・全国で119団体の受賞があり、県内受賞は、4団体のみ。県内公立中学校の受賞は東中学校のみである。
- ・「掛川学」の成果は、以下の2点である。
 - ①掛川学を中心に、生徒が価値観や見方・考え方を広げ、主体となって探究する活動を展開することで、自己理解、自己管理能力を育むことができた。
 - ②望ましい職業観や地域に貢献する社会人像を形成したり、将来設計能力等を高めたりする中で、人間関係形成・社会形成能力を育むことができた。

【資料の添付】 有 東中学校受賞理由（裏面）

■本件に関する担当者

学校教育課指導係 増田七奈子（電話 0537-21-1156）

あなたの夢、
描いたつづきは
掛川で。

キャリア教育優良学校文部科学大臣表彰 東中学校 受賞理由

掛川市立東中学校では、キャリア教育の充実を目指す方策として、総合的な学習の時間を活用し、地元「掛川市」を題材として、まずは地域や学校を知り、その上で地域や学校に応じた課題（職業や自己の将来に関わる課題を含む）を解決していく「掛川学」を平成26年度より継続して推進している。特に、以下の2点において成果を上げている。

- (1) 掛川学を中心に、生徒が価値観や見方・考え方を広げ、主体となって探究する活動を展開することで、自己理解・自己管理能力を育むことができた。
- (2) 望ましい職業観や地域に貢献する社会人像を形成したり、将来設計能力等を高めたりする中で、人間関係形成・社会形成能力を育むことができた。

○学年ごとの取組の詳細

学年の系統性を考え、例年、次のような取組をしている。

- 1年生
 - ①掛川学講話（掛川の現状について、市役所職員の話聴く）
 - ②防災学習（「助けられる人から助ける人へ」のスローガンのもと、講師を招聘し、防災用具の扱い方を学んだり、DIGやHUGに取り組んだりする）
 - ③掛川の魅力について考える。
- 2年生
 - ①掛川学講話（掛川の良さを生かした仕事に取り組んでいる方のお話を聴き、掛川で働くことの良さや意義を学ぶ）
 - ②職場体験（自らの興味関心に沿って選択した職場で3日間の体験をする）
 - ③働くことについて考える
- 3年生
 - ①掛川学講話（市役所職員から20年後の掛川がどうなっているかについての話を聴き、掛川市を盛り上げるにはどうしたらいいか考える）
 - ②20年後の掛川を見据えてPepperのプログラミングと結びつけた企画書作り

- ※1 防災を通して掛川を知る：掛川学の初めとして、地域を知るために防災を通して、掛川のよさや課題について学び考える。
- ※2 掛川で働く：職場体験を中心に、働くことの意義を考えたり、実際に掛川で働いている方のお話を聴いたりする活動を通して、将来、掛川で働く意識を涵養する。
- ※3 20年後の掛川を考える：掛川市の未来をより良いものとするため、具体的な街づくりのイメージをもち、Pepperのプログラミングと結びつけた企画書を作成し、ICTを活用したプレゼンテーションを行う。話し合っって新たな企画を考えたり、地域に貢献しようという気持ちを高めたりする。また、ICTを活用できるようになる。

養護教諭制度 80 周年記念
学校保健功労者文部科学大臣表彰
～北中学校 宮城友子養護教諭が荣誉に輝く～

市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

【概要】

養護教諭制度 80 周年を記念し、学校保健において、地域を牽引する取組をしてきた養護教諭の中でも、特に顕著な功績のあった、北中学校宮城友子養護教諭が、学校保健功労者文部科学大臣表彰を受賞しました。

宮城養護教諭は、養護教諭としての力量と経験を併せ持ち、小笠地区の養護教諭からも大変頼りにされています。長年にわたり小笠地区養護教諭の中心となって活動してきた存在であるとともに、小笠地区学校保健の向上発展に尽力し、地区を支える大変重要な存在です。

コロナ禍であることから、全国での表彰式が行われなかったため、教育長から直接表彰することとなり、令和3年12月24日に掛川市教育委員会にて執り行われました。

【アピールポイント】

- ・ 全国で 232 人の受賞者があり、県内受賞者は、6 人のみ。宮城養護教諭は、その中の 1 人である。
- ・ 宮城養護教諭の主な表彰理由は、以下のとおりである。
 - ①保健室に来室する生徒に対し、丁寧な言葉かけで怪我や体調不良者に対処し、メンタル面の不調を訴える生徒の相談にもやさしく、適切に対応するので、子どもだけでなく保護者からも大変信頼されている。
 - ②教職員の心身の健康についても常に意識し、言葉をかけたり相談にのったりしている。
 - ③学校保健委員会や薬学講座、思春期講座などでも生徒の興味を引くようなテーマや内容を取り扱い、生徒保健委員やPTA役員と連携しながら運営している。

【資料の添付】 有 文部科学大臣メッセージ（裏面）

■本件に関する担当者

学校教育課指導係 横井・笹瀬（電話 0537-21-1156）

あなたの夢、
描いたつづきは
掛川で。

養護教諭制度80周年記念学校保健功労者 文部科学大臣表彰受賞者の皆様へ

この度の養護教諭制度80周年記念学校保健功労者文部科学大臣表彰の受賞、心よりお祝い申し上げます。

長年にわたり学校保健の普及・向上に御活躍いただいた皆様に対しまして、深く敬意を表します。

また、今般の新型コロナウイルス感染症への対応に関しては、これまで経験のない長期の休業等もあり、子供たちの健康と学びの確保について、様々な対応に養護教諭のお立場から多大なる御尽力をいただいておりますことに、改めて感謝を申し上げます。

本日表彰される皆様は、学校保健において特に地域を牽引する取組をされてきました。今後も、その知見を活かし、関係の皆様とともに学校保健のますますの発展に御活躍されることを心から期待しております。文部科学省としても、引き続き、必要な支援に努めて参ります。

本来であれば、皆様に直接表彰状をお渡しするところですが、このような状況の中ですので、各都道府県を通じてお渡しすることといたしました。皆様におかれましては、引き続き学校保健の普及・向上に一層御尽力・御支援くださいますようお願いいたします。

皆様のますますの御健勝と御活躍を祈念しております。

令和三年十月二十八日
文部科学大臣 末松 信介

令和3年度静岡県地域防災活動知事褒賞
(学校防災活動の部) 受賞
～大浜中学校が栄誉に輝く～

市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

【概要】

静岡県では、自主防災活動等に関し功績顕著な者及び団体に対し、「地域防災活動知事褒賞」を授与しており、今年度、「学校の防災活動の部」において、大浜中学校が受賞しました。

大浜中学校は、平成30年度・令和元年度静岡県学校防災推進協力校として実践教育した成果を生かし、「教育課程における位置づけを明確にした防災教育の実施」、「様々な危機事象に教職員が適切に対応できる体制の充実」、「地域の防災訓練等との連携・充実」を柱に継続して防災教育に取り組んでいます。

なお、例年実施している表彰式については、コロナ禍であることを考慮し、令和4年1月6日に大浜中学校へ県が出向き、褒賞授与式が執り行われました。

【アピールポイント】

- ・本年度の「学校の防災活動の部」受賞校は、2校のみ。大浜中学校は、その中の1校である。
- ・大浜中学校の防災教育における特徴的な取組は以下の3点である。
 - ①地域の防災担当者と生徒が中学生の参画について話し合う機会を設け、訓練が地域に役立つ人材育成の場となるようにしている。
 - ②公的機関や協働遠州などの市民団体を講師に招へいするなど身近な外部機関との連携を進めている。
 - ③ICTを活用することにより遠隔地にいる東日本大震災被災者とのオンライン対談を行う等、コロナ禍においても学びを止めない柔軟な取り組みを進めている。

【資料の添付】 有 被表彰学校の活動概況（裏面）

■本件に関する担当者

学校教育課指導係 太田（電話 0537-21-1156）

あなたの夢、
描いたつづきは
掛川で。

令和3年度静岡県地域防災活動知事褒賞
被表彰学校の活動概況

学校の防災活動の部（2校）

学校名	活 動 の 概 要
<p>かなみちょうりつ 函南町立 ひがししょうがっこう 東小学校 (函南町)</p>	<p>【校長】西川 真澄 【住所】田方郡函南町平井972番地 【児童数】686人 【特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5年生の「総合的な学習の時間」を使って防災について学び、自分の命は自分で守る子供を育てる取り組みを令和元年度より実施している。 <p>内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身近に起こっている風水害や地震について調べ、地域をフィールドワークをしながら避難所や土砂崩れ等の危険箇所について確認し、防災マップにまとめた。 ・学習の一環で大地震発生を想定した「防災キャンプ」を実施し、学校に宿泊しながら、避難所の運営体験を行った。 ・このほか、災害時の瞬時の判断力をつけるためのクロスロードを実施したり、防災食を味わったりといった地域の実情に応じて、自分で考えた行動ができる子供を育てる取り組みを行うことにより、将来地域防災の要となっていく人材の育成を行っている。
<p>かけがわしりつおおはま 掛川市立大浜 ちゅうがっこう 中学校 (掛川市)</p>	<p>【校長】山田 正彦 【住所】掛川市大坂1147 【児童数】290人 【特記事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成30年・令和元年度静岡県学校防災推進協力校として実践教育した成果を生かし、系統的に学年ごとの防災教育の目標を設定した上で、「教育課程における位置づけを明確にした防災教育の実施」、「様々な危機事象に教職員が適切に対応できる体制の充実」、「地域の防災訓練等との連携・充実」を柱に継続して防災教育に取り組んでいる。 ・特徴的な取組みとして、地域の防災担当者と生徒が中学生の参画について話し合う機会を設け、訓練が地域に役立つ人材育成の場となるようにしたり、公的機関や市民団体の職員を講師に招へいするなど身近な外部機関との連携を進めたりしている。 ・また、ICTを活用することにより遠隔地にいる東日本大震災被災者とのオンライン対談を行う等、コロナ禍においても学びを止めない柔軟な取り組みも進めている。

吉岡彌生 生誕 150 周年記念特別講演会
「震災からみる人々の底力 - 未来につなぐ。」

市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

【目的・概要】

吉岡彌生の生誕 150 年となる記念イベントとして、特別講演会を開催します。

女性医師養成の礎を築いた吉岡彌生も震災で病院を失った経験があります。災害が起きた時に私たちに何ができるのか。久保田市長が、東日本大震災で関わった取り組みと、人々の復興力、そしてこれからについてお話しします。

【アピールポイント】

・久保田市長が東日本大震災で関わった取り組みと、多くの人によって紡がれた復興への力についてお話しします。

- | | | | |
|---|-------|---|----------------|
| 1 | と き | 令和4年1月22日(土) | 午後1時30分～3時 |
| 2 | と ころ | 掛川市文化会館シオーネ | 小ホール |
| 3 | 主 催 | 掛川市吉岡彌生記念館 | |
| 4 | 参 加 者 | 一般 | 100人 |
| 5 | 内 容 | 吉岡彌生生誕 150 周年記念特別講演会 | |
| 6 | そ の 他 | 受講無料 | (要申込) |
| 7 | 駐 車 場 | <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無 | 掛川市文化会館シオーネ駐車場 |
| 8 | 資料の添付 | <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無 | 講演会チラシ |

あなたの夢、
描いたつづきは
掛川で。

■本件に関する担当者

健康医療課 地域医療推進室 吉岡彌生記念館 田辺・桑原 (電話 0537-74-5566)

震災からみる 人々の底力

—— 未来につなぐ。 ——



2022 年

1月22日 土

13:30 ~ 15:00

受講料
無料

定員 100 名

会場 掛川市文化会館シオーネ 小ホール
静岡県掛川市大坂 7373

申込方法

電話・FAX のいずれかで「掛川市吉岡彌生記念館」
にご連絡ください。FAX の方は「氏名、住所、電話番号、
講演名」を明記ください。

定員となり次第、受付を終了させていただきます。

個人情報とは本講演受講管理業務およびイベント案内のために利用させていただきます。

お客様へのお願い

- 発熱や咳が続くなど、体調のすぐれない方は、受講をお控えください。
- 入室前の検温・手指消毒、マスク着用にご協力ください。
- 新型コロナウイルスの感染状況により、内容の変更や中止となる場合があります。
- 当日は取材が入ることがあります。また、会場の様子を撮影した写真を広報活動（ホームページ・パンフレット等）に使用することがあります。

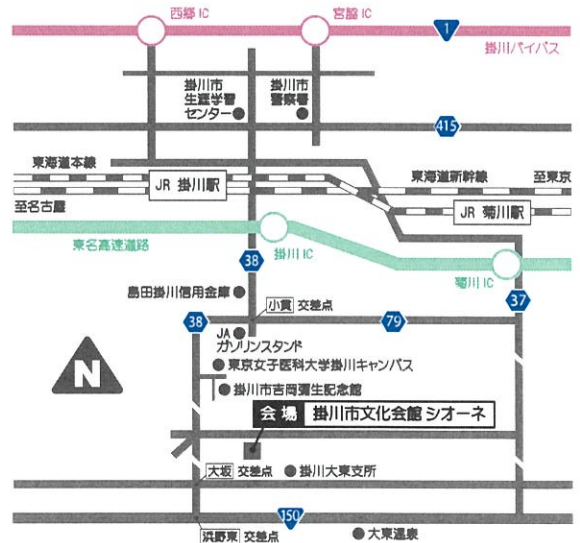
人々は「震災」から何度も立ち上がってきました。
女性医師養成の礎を築いた吉岡彌生もまた震災で病院
を失った経験があります。
災害が起きたとき、私たちに何ができるのでしょうか。
掛川市長の久保田崇さんが東日本大震災で関わった取
り組みと、人々の復興力、そしてこれからについてお
話します。

講師 掛川市長 久保田 崇



プロフィール

1976 年 静岡県掛川市生まれ
2001 年 内閣府入府。ニート・ひきこもり対策を内容とする
「子ども・若者育成支援推進法」の制定等に携わる。
2011 年 岩手県陸前高田市副市長。ボランティア活動が縁と
なって被災地の復興業務に携わる。
2016 年 立命館大学公務研究科 教授
2019 年 掛川市 副市長
2021 年 掛川市 市長



「平和を考える自由研究」優秀者表彰式の開催について
～小・中学生の作品を表彰します～

市内初 ・ 中東遠初 ・ 県西部初 ・ 県内初 ・ 全国初 ・ 珍しい

【目的・概要】

目的：戦後76年が経過し、戦争体験者が少なくなっていく中で、平和の尊さと悲惨な戦争の記憶を継承し、次世代を担う子どもたちが平和について考える機会とする。
概要：戦争や平和についての本を読んだ感想文や、平和を呼びかけるポスター、原爆(げんぱく)ドームなどの戦争に関する史跡や歴史、核兵器禁止条約など平和への取り組みについての調べ学習などを募集した。この度、厳正な審査を行い、優秀作品を選出した。

【アピールポイント】

- ・応募総数 65 作品。(小学校 12 校、中学校 3 校)
- ・平成 27 年度より開始し、今年度は 2 年ぶり 6 回目の開催
- ・受賞作品は令和 4 年 2 月 2 日から 2 月 13 日まで中央図書館生涯学習ホールで開催される「みんなの平和を考える作品展」に展示予定。
- ・市長賞受賞者は令和 4 年度掛川市平和祈念式典にて発表予定。

- | | | |
|---|-------|---|
| 1 | と き | 令和 4 年 1 月 24 日(月) 午後 5 時～ 5 時 30 分 |
| 2 | と ころ | 掛川市役所 4 階 会議室 1-A B |
| 3 | 主 催 | 掛川市、掛川市教育委員会 |
| 4 | 参 加 者 | 久保田市長、佐藤教育長、受賞者(小学生 6 名、中学生 5 名)
受賞者の保護者など 30 名 |
| 5 | 内 容 | 優秀作品の表彰(小学生 6 名、中学生 5 名)
集合写真 |
| 6 | 駐 車 場 | <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 掛川市役所駐車場 |
| 7 | 資料の添付 | 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 |

あなたの夢、
描いたつづきは
掛川で。

■本件に関する担当者

企画政策課地域創生戦略室経営戦略係 伊藤・雪山(電話 0537-21-1127)

掛川市記者会見 資料3-3

第9回掛川市城下町駅伝競走大会開催 2年ぶりに城下を駆ける!!

【目的・概要】

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、昨年の大会（第8回）を中止した掛川市城下町駅伝競走大会を2年ぶりに開催します。

なお、前々回大会（第7回）から一部、コース・区間を変更しました。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を徹底した上で開催し、さらに今回は、市内在住または在勤（在学）の方のみで編成されたチームの参加に限定します。

【アピールポイント】

- ・新春の掛川城下町を走る形態にして、9年目となります。
- ・開催当日のコース周辺の交通渋滞緩和のため、一部コースを変更します。
- ・今回は、市内在住または在勤（在学）の方のみで編成されたチームの参加に限定します。

【城下町駅伝競走大会】

- と き 令和4年1月30日(日) ※雨天決行（予備日なし）
 - ・ 開会式 午前8時5分～
 - ・ 小・中学生の部 午前9時スタート
 - ・ 一般・高校生の部 午前10時スタート
 - ・ 閉会式 午前11時30分～
- と ころ 掛川城公園三の丸広場（開・閉会式）※雨天時：第一小体育館
緑橋（スタート・ゴール）⇒ 掛川城周辺周回コース
（掛川駅北・商店街等）
- 主 催 掛川市城下町駅伝競走大会実行委員会
（掛川市、掛川市教育委員会、NPO 法人掛川市スポーツ協会）
- 内 容
 - ・ 一般・高校生の部 4区間 10.667 km
 - ・ 小・中学生の部 4区間 7.724 km
- 出場チーム数（予定）
 - ・ 一般・高校生の部 100チーム
 - ・ 小・中学生の部 60チーム
- 駐 車 場 有 「大日本報徳社駐車場」を御利用ください。
- 資料の添付 有 第9回掛川市城下町駅伝競走大会チラシ（裏面 大会要領）

■本件に関する担当者

掛川市城下町駅伝競走大会実行委員会事務局（NPO 法人掛川市スポーツ協会内）

担当 中山 小池（電話 0537-24-9781） ※火曜日定休

文化・スポーツ振興課スポーツ振興係

担当 萩田・小野田（電話 0537-21-1159）

あなたの夢、
描いたつづきは
掛川で。

第9回 掛川市

城下町駅伝競走大会



会場
開会式・閉会式：掛川城公園三の丸広場
(雨天時は第一小体育館)

コース 掛川城下町周回コース
(スタート・ゴール：緑橋)

令和4年

雨天決行
※予備日なし

1/30日

ICタグ計測
全チーム
記録証交付

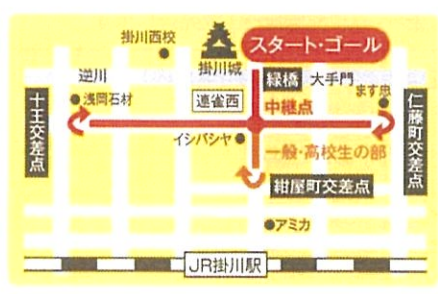
区間タイム計測
区間賞あり

申込方法 **R:RUNNET**
(インターネットエントリー)
<http://runnet.jp/> ランネット 検索

最新情報
掛川市ホームページ
城下町駅伝競走大会ページ
開催中止等の案内はこちらのページでお知らせします

7:20-8:00 集合・受付
8:05-8:15 開会式
9:00 小・中学生スタート
10:00 一般・高校生スタート
11:30 閉会式(予定)

※小・中学生の表彰式は一般・高校生のスタート後に行う(予定)



お問合せ先
NPO法人 掛川市スポーツ協会
TEL.0537-24-9781
Email: mail@kakegawa-taikyo.com
〒436-0043 掛川市大池2192
AM9:30~PM5:30 / 火曜日・年末年始(12/28-1/4)定休

主催／掛川市城下町駅伝競走大会実行委員会 (掛川市 掛川市教育委員会 NPO法人掛川市スポーツ協会)
協力／掛川市区長会連合会 掛川市交通指導員会 掛川市陸上競技協会 掛川市スポーツ推進委員会
協賛／株式会社キャタラー 島田掛川信用金庫 かけがわ街づくり株式会社 中遠ガス株式会社
後援／静岡県 静岡県教育委員会 (公財) 静岡県スポーツ協会 静岡新聞社・静岡放送

募集開始 令和3年12月1日(水) **募集締切** 令和4年1月7日(金)
※定員に達し次第、終了することがあります。

第9回掛川市城下町駅伝競走大会 大会要項

■申込方法 インターネットでお申込みください。

RUNNET <http://runnet.jp/>
(インターネットエントリー)



支払い方法はクレジットカード、コンビニなどお選びいただけます。
RUNNETへの会員登録(無料)が必要です。
※団体申込みもできます

- (1) 本大会に参加する選手は、大会要項、競技規則及び注意事項、申込規約、個人情報の取り扱いについて、及び新型コロナウイルス感染症対策特別参加規約に同意の上、お申し込みください。
- (2) 小学・中学・高校生チームは、選手とは別に成人代表者を1名、一般チームは、選手の中から代表者を1名選任してください。
- (3) 一般の部には、高校生以下の方は出場できません。
- (4) 小学生の部には、4年生から6年生の方が出場できます。
- (5) 参加チーム数は、一般・高校生100チーム、小・中学生60チームとします。(先着順)
- (6) 一般の部は、市内在住または市内に在勤の方、小・中・高校生は、市内の学校に通学の方、もしくは市内クラブに通う方となります。

■申込締切 令和4年1月7日(金) (締切前でも定員になり次第、締め切ることがあります。)

■競技方法

- ① 大会要項及び2021年度日本陸上競技連盟競技規則及び駅伝競走基準に準拠する。
- ② 大会参加申込締切後の選手の区間変更は認めない。選手変更は補欠選手の中からのみ認める。
- ③ 傷害その他の事故については応急処置を除き一切の責任は負わない。
- ④ ナンバーカード(ゼッケン)・タスキ(計測チップ装着)については、大会当日選手受付にて配布する。
なお、タスキ(計測チップ装着)は大会終了後速やかに返却すること。
- ⑤ 一般・高校生の部において、4区中継所に11:00を過ぎても通過しないチームは繰り上げスタートを実施します。
- ⑥ 競技者が途中棄権する場合、速やかに近くの役員に途中棄権する旨を伝えること。その場合、チームの記録・順位・成績は無効となり、次走者はその区間の最終ランナーと同時にスタートすることができる。

一般・高校生の部

◆チーム編成	代表者(成人・兼選手可)1名 選手6名(正選手4名・補欠選手2名以内)	
◆種目・参加資格	種目	参加資格
	①一般男子の部	一般男子のみで編成
	②一般女子の部	一般女子のみで編成
	③一般男女混合の部	一般男女混合で編成※(第1区・第4区は男性、第2区・第3区は女性)
	④高校生男子の部	高校男子のみで編成
	⑤高校生女子の部	高校女子のみで編成
	※当日の男女比率が異なる場合は、オープン参加となります。その場合は、種目内順位や表彰からは除外となりますので、補員を含めてエントリーしてください。	
◆コース(全4区間)	掛川城下町周回コース(10.667km)	
第1区	4.298km	緑橋→連雀西交差点(左折)→仁藤町交差点手前(折返)→連雀西交差点(左折)→紺屋町交差点手前(折返)→連雀西交差点(左折)→十王交差点手前(折返)→連雀西交差点(通過)→仁藤町交差点手前(折返)→連雀西交差点(左折)→紺屋町交差点手前(折返)→連雀西交差点(左折)→十王交差点手前(折返)→連雀西交差点(中継点)
第2区	2.071km	連雀西交差点(中継点)→仁藤町交差点手前(折返)→連雀西交差点(左折)→紺屋町交差点手前(折返)→連雀西交差点(左折)→十王交差点手前(折返)→連雀西交差点(中継点)
第3区	2.071km	連雀西交差点(中継点)→仁藤町交差点手前(折返)→連雀西交差点(左折)→紺屋町交差点手前(折返)→連雀西交差点(左折)→十王交差点手前(折返)→連雀西交差点(中継点)
第4区	2.227km	連雀西交差点(中継点)→仁藤町交差点手前(折返)→連雀西交差点(左折)→紺屋町交差点手前(折返)→連雀西交差点(左折)→十王交差点手前(折返)→連雀西交差点(左折)→緑橋
◆参加料	1チーム 一般5,000円 高校3,000円(傷害保険料込み)	
◆表彰	(各種目) ■優勝/賞状、トロフィー、賞品 ■準優勝・第3位/賞状、賞品 (区間賞) 種目別1位/賞状、賞品	
◆参加賞	申込者全員に参加賞、参加チームに記録証を1枚発行します	

小・中学生の部

◆チーム編成	代表者1名 選手6名(正選手4名・補欠選手2名以内)	
◆種目・参加資格	種目	参加資格
	①小学生男子の部	小学男子のみで編成
	②小学生女子の部	小学女子のみで編成
	③中学生男子の部	中学男子のみで編成
	④中学生女子の部	中学女子のみで編成
◆コース(全4区間)	掛川城下町周回コース(7.724km)	
第1区	2.009km	緑橋→連雀西交差点(左折)→仁藤町交差点手前(折返)→連雀西交差点(通過)→十王交差点手前(折返)→連雀西交差点(中継点)
第2区	1.853km	連雀西交差点(中継点)→仁藤町交差点手前(折返)→連雀西交差点(通過)→十王交差点手前(折返)→連雀西交差点(中継点)
第3区	1.853km	連雀西交差点(中継点)→仁藤町交差点手前(折返)→連雀西交差点(通過)→十王交差点手前(折返)→連雀西交差点(中継点)
第4区	2.009km	連雀西交差点(中継点)→仁藤町交差点手前(折返)→連雀西交差点(通過)→十王交差点手前(折返)→連雀西交差点(左折)→緑橋
◆参加料	1チーム 2,000円(傷害保険料込み)	
◆表彰	(各種目) ■優勝/賞状、トロフィー、賞品 ■準優勝・第3位/賞状、賞品 (区間賞) 種目別1位/賞状、賞品	
◆参加賞	申込者全員に参加賞、参加チームに記録証を1枚発行します	

掛川市記者会見 資料3-4

きとうこども園建設工事 安全祈願祭
大東・大須賀区域認定こども園化 完了に向けて

市内初・中東遠初・県西部初・県内初・全国初・珍しい

【目的・概要】

令和5年4月1日開園予定であるきとうこども園の安全祈願祭を行います。

(園児数：0歳15人、1歳28人、2歳34人、3～4歳各57人、5歳59人 計250人)

1 工事概要

構造・階数：鉄骨造（一部木造）平屋建（一部2階建）

面積等：敷地面積 9,823.43 m² 延床面積 2,544.30 m²

2 建設関係業者

建築工事：若杉・金田特定建設工事共同企業体

機械設備工事：シンワ・大城特定建設工事共同企業体

電気設備工事：株式会社 川北電気

設計：株式会社 ヴァイスプランニング一級建築士設計事務所

3 スケジュール 工期：令和3年12月29日から令和5年2月20日まで

4 建設予定額：計972,133,800円

(建設工事680,083,800円、電気設備工事103,950,000円 機械設備工事188,100,000円)

【アピールポイント】

- ・本園の建設で、大東・大須賀区域「認定こども園」の建設が完了
- ・認定こども園化により、乳幼児期の教育・保育を一元的に行う、一人一人の発達に即した質の高い教育・保育を提供できる体制を整備

- | | | |
|---|-------|--|
| 1 | と き | 令和4年2月5日(土) 午前10時30分～11時30分ごろまで |
| 2 | と ころ | 建設予定地(下土方384-1 他10筆) |
| 3 | 主 催 | 社会福祉法人 大東福社会 理事長 鳥井昌彦 |
| 4 | 参 加 者 | 市長、市議会議員、法人役員、建設業者など約50人 |
| 5 | 内 容 | 建設工事の安全祈願 |
| 6 | そ の 他 | コロナ対策のため、参加者数を減らし短時間で行います。 |
| 7 | 駐 車 場 | <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無 安全祈願祭 会場内 |
| 8 | 資料の添付 | 有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 |

■本件に関する担当者

こども政策課こども政策係 榛葉・長尾(電話0537-21-1211)

あなたの夢、
描いたつづきは
掛川で。

掛川市記者会見 資料3-5

第35回遠州横須賀凧揚げまつり開催
全国の凧愛好家が自慢の凧で大空彩る市内初・中東遠初・県西部初・県内初・全国初・**珍しい**

【目的・概要】

1987年から続く、遠州横須賀凧揚げまつりが開催されます。

今回で35回目。掛川市内外の凧保存会、凧愛好家が一堂に会して凧を揚げることで、大須賀区域に伝わる伝統文化「横須賀凧」の保存・継承に寄与するとともに、「凧揚げ」への参加を通じて親子のふれあい、地域交流の場を提供し、地域活性化を図ります。

本事業を通じて各地に伝わる凧文化の保存に寄与し、全国的な地域間交流を促進します。
新型コロナウイルス感染状況によって、本事業を中止または変更する場合があります。

【アピールポイント】

- ・今回で35回目。全国から毎年約20団体が参加し、自慢の凧で大空を彩ります。
- ・子ども向けの凧作り教室が開催されます。(参加無料・先着100人)
- ・会場では地元特産品などを販売します。
- ・横須賀高校郷土芸能部が会場で三社祭礼囃子を披露し、イベントを盛り上げます。
- ・横須賀凧の歴史は古く、戦国時代、武田方と徳川方による高天神合戦の際に、敵の陣地の測量や通信手段などに利用されたのが、その始まりといわれています。
- ・横須賀凧の種類は多く、10種類以上にもなるといわれています。徳川方が武田勢をはさみ打ちにしている様子を表しているといわれる「巴」、武器の鉾に似せて作られたといわれ、縁起物ばかりが描かれた祝い凧として人気の「とんがり」、三河万歳の演者の姿を模したといわれる「べっかこう」などがあります。

- | | | |
|---|-------|---|
| 1 | と き | 令和4年2月6日(日) 午前10時～午後2時 |
| 2 | と ころ | 遠州夢咲農協大須賀ライスセンター周辺(西大淵3301付近) |
| 3 | 主 催 | 掛川観光協会大須賀支部(会長 内藤澄夫)
遠州横須賀凧巴会(会長 石川 昇) |
| 4 | 内 容 | ・全国の凧愛好家による凧揚げの披露
・子ども向けの凧作り教室(参加無料)
・地元特産品などの販売 |
| 5 | 駐 車 場 | <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無 遠州夢咲農協大須賀ライスセンター内 |
| 6 | 資料の添付 | <input checked="" type="checkbox"/> ・ 無 チラシ |

■本件に関する担当者

観光交流課 観光交流係 榊原・大久保(電話 0537-21-1121)

あなたの夢、
描いたつづきは
掛川で。

令和4年

2月6日(日)

遠州横須賀

横須賀凧をはじめ、
県内外の自慢の凧が大空を舞う

凧揚げまつり

第35回

掛川市横須賀地区国道150号線沿いイオンタウン大須賀東側

主催/掛川観光協会大須賀支部、遠州横須賀凧巴会
 後援/遠州夢咲農業協同組合、三熊野ファーム、掛川みなみ商工会、イオンタウン大須賀、掛川市、掛川市教育委員会
 協力/遠州横須賀倶楽部、駿河の凧の会、遠州横須賀凧松尾会、中部電力パワーグリッド株式会社、掛川営業所、丸横運送株式会社、
 有限会社サンサンファーム、掛川茶業振興協会、静岡県立横須賀高等学校郷土芸能部
 問合せ/掛川南部観光案内処(プラザ大須賀) ☎ 0537-48-0190